

2026年度

大学院入学試験要項

ビジネス研究科 ビジネス専攻

専門職学位課程



同志社大学

私たちのミッション

同志社大学建学の精神である良心教育と京都に育まれた伝統と革新の知恵に基づき、人間の尊厳を尊重し、企業や組織の成長を担えるリーダーシップを備えた人物を養成する。

Learning Goals : Responsible Innovative Leadership

アドミッション・ポリシー

ビジネス研究科ビジネス専攻は、同志社大学の建学の精神である良心教育に立脚し、京都に位置する経営系の専門職大学院として、伝統を踏まえそこから不断のイノベーションを生み出すことを通じて経済、社会の変化に的確に対応し企業や組織の持続的な発展を推進できる次世代ビジネスリーダーを育成することを目的としています。そのために、次のような学生を求めています。

ビジネス研究科ビジネス専攻の求める学生像

1. 多様で広い視野を持ち、経済のグローバル化や技術革新・地球環境問題において積極的にビジネス分野で活躍をめざす学生。
2. 中小企業の起業・成長・継承をめざす学生、あるいは、地域の経済・社会の発展に貢献する意欲を持つ学生。
3. イノベーションに取り組み、単なる「ものづくり」企業からの脱皮と、市場のグローバル化、製品等のコモディティ化に対応しうるマネジメントのあり方に解をみつけようとする高い意欲を有する学生。
4. マーケティングの分野で専門的な知識を獲得し、企業や組織の発展に寄与する意欲を持つ学生。
5. 会計・ファイナンスの分野で専門的な知識を獲得し、社会、経済、企業の発展に寄与しようとする学生。
6. 企業を取り巻くビジネス環境の現状と今後の動向に関心を持つとともに、ビジネス環境に関する知識を駆使して、社会、経済、企業の発展に貢献することをめざす学生。
7. 特定の専門領域にとらわれず、組織マネジメント、人的資源管理、経営戦略等に関する総合的な知識を活かして、経営のさらなる高度化を図ることを企図している経営者、あるいは、次世代経営者としての職にある学生。

ビジネス研究科ビジネス専攻の入学までに身につけてほしいこと

1. 学習の基礎となる知識・教養に加えて、いずれかの事業分野における実務経験と専門的知識またはそれに準ずる学識や経験を身につけていること。
2. 上記の知識や経験に基づき、柔軟かつ論理的な思考力、判断力、表現力を持ち、自ら問題点を発見し、それを解決するため学習する力を持っていること。
3. 自らの事業分野または関心のある事業分野の課題解決と社会的課題解決への貢献のため、主体性をもって多様な経験や能力を持つ人々と協働して学習する意欲を持っていること。
4. 国内外の経済社会への高い関心の下、企業・組織が直面する諸課題や自らが取り組むべき課題を認識しまたは強い問題意識を持ち、ビジネス研究科で学ぶ目的が明確になっていること。

入学者選抜制度

これらの知識・経験、思考力・判断力・表現力、意欲、目的を有しているかを、書面および口述試験を通じて判定します。

ビジネス研究科 専門職学位課程 入学試験要項

1. 募集する課程・専攻および募集人数

課 程	専 攻	募 集 人 数
専門職学位課程	ビ ジ ネ ス 専 攻	全入試を含めて30名

※ 募集人数は一般入試、学部在学生推薦入試、外国人留学生入試、企業・団体等推薦入試を含みます。

2. 出 願 資 格

次のいずれかの項目に該当する者で、入学時に原則として3年以上の実務経験があること。

- (1) 大学を卒業した者、および2026年3月卒業見込みの者。
- (2) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構（旧 大学評価・学位授与機構）から学士の学位を授与された者、および2026年3月末日までに授与される見込みの者。
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者、および2026年3月末日までに修了見込みの者。
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者、および2026年3月末日までに修了見込みの者。
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者、および2026年3月末日までに修了見込みの者。
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者、および2026年3月末日までに授与される見込みの者。
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、および2026年3月末日までに修了見込みの者。
- (8) 文部科学大臣の指定した者。
- (9) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、本大学院が大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの。
- (10) 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2026年3月末日までに満22歳に達するもの。

（注意事項）

- (i) 日本語が母語でない者（在留資格が「永住者」の者を除く）の出願資格について
2023年度以降の日本語能力試験NⅠに合格していることが必要です。合格していない場合、下記①・②のいずれかに該当する場合は、「日本語能力に係る出願資格認定審査」を受けて合格することにより出願が可能となります。該当する出願希望者は、下記「出願資格認定について」に従って手続きしてください。
 - ① 入学時に3年以上の日本語を使用した実務経験がある。
 - ② 日本の大学を日本語による課程で卒業した、もしくは、卒業見込みであること。
- (ii) 学歴に係る出願資格認定について
出願資格(9)、(10)による出願希望者は、学歴に係る出願資格認定が必要です。下記「出願資格認定について」に従って手続きしてください。
- (iii) 実務経験に係る出願資格認定について
入学時に3年以上の実務経験がない者については、実務経験に準ずる知識・経験または入学の動機があることをビジネス研究科が認定すること（実務経験に係る出願資格認定）が必要です。下記「出願資格認定について」に従って手続きしてください。
- (iv) 修業年限について
標準修業年限は2年です。
就業上の都合等により、2年での修了が困難な場合には、3年で修了できる長期履修制度を選択できます。（ただし、在留資格が「留学」である外国人の方は選択できません。）長期履修制度を希望する場合は、志願票の長期履修欄に○印を記入してください。
※ 特段の理由がない限り、入学後に修業年限の変更はできません。

- (v) 入学試験に合格した者で、2026年3月末日に出願資格要件を満たさなかった者は入学を許可しません。
- (vi) 春期実施入試の出願については、外国人の場合、国内居住者（出願日から入学時まで日本に引き続き滞在し、在留資格認定証明書の申請が不要）であることが必要となります。

（出願資格認定について）

各種出願資格認定が必要な出願希望者は、下記提出期限（日本時間）までに、該当する出願資格認定の提出必要書類をビジネス研究科事務室に記録の残る郵送方法（簡易書留速達郵便、レターパック、海外からの場合はEMS等）にて提出し、面接（オンライン）を受けてください。受付期間中に必着するように余裕を持って送付してください。

提出必要書類および面接日時については、ビジネス研究科ホームページ

<<https://bs.doshisha.ac.jp/bs/admission/eligibility.html>>を確認してください。

出願資格認定に係る必要書類の提出期限

秋期実施入試	春期実施入試
2025年6月26日(木) 17時	2025年12月4日(木) 17時

＊ 出願資格に関して不明な点がある場合は、ビジネス研究科事務室へお問い合わせください。

3. 選 考 方 法

- (1) 第1次選考
出願書類にもとづき書類選考を行います。
- (2) 第2次選考
第1次選考合格者に対して口述試験を実施し、出願書類および口述試験により総合的に選考します。
- ※ 第1次選考、第2次選考とも日本語により実施します。

4. 出 願 書 類

	種 類	指 定 用 紙	備 考
(1)	発送用封筒表紙・裏表紙	本学所定用紙	発送する封筒に貼り付けてご利用ください。
(2)	入学志願票① 写真票②	本学所定用紙	
(3)	入学願書	本学所定用紙	原本
(4)	卒業（見込）証明書等 在学証明書	出身学校所定の用紙 在籍する学校所定の用紙	原本
(5)	成績証明書	出身学校または在籍する学校所定の用紙	原本
(6)	出願資格認定結果	下記の説明事項(6)を参照	コピー
(7)	長期履修申請書	本学所定用紙 下記の説明事項(7)を参照	
(8)	宛名記入票	本学所定用紙	
(9)	日本語能力を証明する書類	下記の説明事項(9)を参照	原本
(10)	在留カードのコピーまたは住民票記載事項証明書(コピー不可)	下記の説明事項(10)を参照	春期実施入試に出願する外国人のみ
(11)	出願書類チェックリスト	本学所定用紙	

※ 本学所定用紙はビジネス研究科ホームページ

<<https://bs.doshisha.ac.jp/bs/admission/overview.html>>からダウンロードすることが可能です。

- (1) 発送用封筒表紙・裏表紙（本学所定用紙）
「発送用封筒表紙・裏表紙」の記入欄に記入し、出願書類を入れた角2封筒の表・裏に貼り付けた上で、出願書類を提出してください。
- (2) 入学志願票、写真票（本学所定用紙）
入学志願票①
自筆で正確に記入してください。生年月日等はすべて西暦で記入し、※印以外の欄について記入、または○印で囲んでください。英字氏名は姓は全て大文字、名は頭文字のみ大文字で記入してください。

写真票②

正面半身脱帽、出願前3ヶ月以内に撮影したカラー写真を縦3cm×横2.4cm（自動車運転免許証用と同サイズ）の大きさに切り、裏面に氏名を記入して指定位置に貼付してください。なお、合格した場合には、学生証用写真や教務情報等に使用します。入学検定料の納入方法により、本票の「取扱金融機関収納印」欄または「コンビニエンスストア入学検定料収納証明書貼付欄」のいずれかを使用してください。（4頁の6. 入学検定料および納入方法参照）

※ ホームページより「入学志願票」をダウンロードした場合、必ずコンビニエンスストアより納入してください。

(3) 入学願書（本学所定用紙）

所定用紙の表紙記載の注意事項を熟読の上、該当部分を志願者本人が記入してください。写真は、写真票と同じものを貼付してください。

(4) 卒業（見込）証明書等

出身大学長証明のもの。

大学院を修了した者、および2026年3月修了見込みの者は、大学院修了（見込）証明書も併せて提出してください。

「2. 出願資格(2)」(独立行政法人大学改革支援・学位授与機構（旧 大学評価・学位授与機構）から学位を取得・見込みの者）による出願に限り、卒業（見込）証明書として下記の書類を提出してください。

1) 学位をすでに授与された者は学位記の写し、または学位授与証明書

2) 学位取得見込みの者は下記の書類

① 当該者が在籍する短期大学の専攻科または高等専門学校専攻科の修了見込証明書

② 当該者が学士の学位授与を申請する予定である旨の当該者が在籍する短期大学長または高等専門学校長の証明書（申請を受理された者は、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構（旧 大学評価・学位授与機構）の学位授与申請受理証明書）

(4)' 在学証明書

現在、在学中の者は提出してください（卒業（修了）見込証明書提出者を除く）。

(5) 成績証明書

出身大学長証明のもの（大学の課程で修得した全科目の成績および単位数を記入のもの）。

大学院を修了した者、および2026年3月修了見込みの者は、大学院成績証明書も併せて提出してください。

※ (4)～(5)について証明書発行時と出願時で姓が異なる場合は改姓の事実が確認できる書類（戸籍抄本等）も提出してください。

(6) 出願資格認定結果（コピー）

出願資格認定を受けて認定された方は、審査結果に同封されている「出願資格認定結果について」のコピーを提出してください。

(7) 長期履修申請書

長期履修（3年）を希望する方は、ビジネス研究科HP（<https://bs.doshisha.ac.jp/bs/admission/overview.html>）より長期履修申請書をダウンロード、記入のうえ提出してください。

(8) 宛名記入票1枚（本学所定用紙）

入学願書記載の本人現住所を記入してください。

(9) 日本語能力を証明する書類

日本語が母語でない者（在留資格が「永住者」の者を除く）については、2023年度以降の「日本語能力試験N1」の成績通知書（日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書）の原本（オリジナル）を提出してください。合否結果通知書は不可です。なお、ビジネス研究科が日本語能力に係る出願資格を認定した場合は不要です。

(10) 在留カードのコピーまたは住民票記載事項証明書（コピー不可）

春期実施入試に出願する外国人のみ提出してください。在留カードの場合は、カードの両面（表と裏）をA4サイズ用の紙にコピーしてください。住民票記載事項証明書の場合は、国籍・在留資格・在留期間・在留期間の満了日が記載されているものを提出してください。

※ 卒業（修了）証明書、成績証明書等の提出書類が日本語または英語以外の言語で作成されている場合は、在日外国公館で翻訳公証を受けた日本語訳または英語訳を添付してください。在日外国公館にて翻訳公証を行っていない国・地域もあります。その場合は、本国にて翻訳公証を受ける必要がありますので、余裕をもって書類の手配を行ってください。公館及び本国での翻訳公証をいずれも提出できない場合は、出身大学または出身日本語学校で作成した日本語訳または英語訳でも認めますが、必ずその学校の公印が必要です。なお、翻訳会社による翻訳は認められません。

※ 出願書類に虚偽の記入がなされた場合には入学を取り消すことがあります。

※ いったん受け付けた書類は一切返却いたしません。ただし、語学能力を証明する書類原本（オリジナル）のみ、書面による返却請求により返却いたします。

※ 出願受付後は志望研究科および専攻の変更はできません。

5. 選 考 日 程

項 目	秋期実施入試	春期実施入試
出願受付	2025年7月28日(月)～8月4日(月) 17時(日本時間)必着	2026年1月6日(火)～1月13日(火) 17時(日本時間)必着
	出願は郵送に限ります(窓口では一切受け付けません) 書類送付先 〒602-8580 同志社大学大学院ビジネス研究科事務室 必ず「発送用封筒表紙・裏表紙(本学所定用紙)」を貼付の上、記録の残る郵送方法(簡易書留速達郵便、レターパック、海外からの場合はEMS等)で、受付期間中に必着するように余裕を持って送付してください。 特定記録郵便または普通郵便のものは責任を負いかねます。また、出願受理の連絡はいたしませんので、追跡番号等にてご確認ください。 出願書類に不備がないことをよく確認のうえ、余裕をもって出願してください。 ※春期実施入試の出願については、外国人の場合、国内居住者(出願日から入学時まで日本に引き続き滞在し、在留資格認定証明書の申請が不要)であること。	
選考日程 第1次選考	選考結果を、2025年8月30日(土)付で、本人あてに郵送します。	選考結果を、2026年1月24日(土)付で、本人あてに郵送します。
	合格者には、第2次選考に必要な手続書類をあわせて送付します。	
第2次選考 (第1次選考合格者のみ)	2025年9月13日(土)、14日(日)のうち、大学が指定するいずれか1日。	2026年2月14日(土)、15日(日)のうち、大学が指定するいずれか1日。
	時間・場所等については、第1次選考合格者に通知します。 (試験会場 今出川校地室町キャンパス)	
合格者発表	2025年9月19日(金)	2026年2月20日(金)
	受験者には可否通知を本人現住所あてに郵送します。 合格者発表に関する電話等の問い合わせには一切応じません。	

6. 入学検定料および納入方法

日本国内から出願する場合

(1) 第1次選考

1) 入学検定料 10,000円

2) 納入方法

※ ホームページより「入学志願票」をダウンロードした場合、必ずコンビニエンスストアより納入してください。

金融機関から納入する場合

本学所定の入学志願票(①～④票)に必要事項を記入のうえ、切り離さずに、金融機関の窓口から「電信扱」で納入してください(ゆうちょ銀行およびATMは不可)。

納入後、②票、④票に取扱金融機関収納印が押してあることを確認してください。

取扱金融機関収納印のないものは、出願を受理しません。

なお、③票に記載している本学指定金融機関の本・支店窓口から納入される場合の手数料は不要です。

コンビニエンスストアから納入する場合

9頁の「コンビニエンスストアでの入学検定料納入方法」を参照のうえ手続してください。

入学検定料納入後に発行されるコンビニエンスストア入学検定料収納証明書を、写真票②の所定欄に貼付してください。収納証明書がないものは出願を受理しません。

※ コンビニエンスストアを利用する場合は、振込依頼書③および領収証④を使用しません。

3) 納入期限

秋期実施入試 2025年8月4日(月)

春期実施入試 2026年1月13日(火)

※ 期限後の納入は、出願を受理しません。

(2) 第2次選考

1) 入学検定料 25,000円

2) 納入方法

金融機関から納入する場合（ゆうちょ銀行およびATMは不可）

第1次選考合格者に本学所定の振込依頼書を送付しますので、必要事項を記入のうえ、切り離さずに、金融機関の窓口から「電信扱」で納入してください。

振込金証明書②を第2次選考当日に持参し、受付で提出してください。

取扱金融機関収納印のないものは第2次選考の受験を認めません。

コンビニエンスストアから納入する場合

9頁の「コンビニエンスストアでの入学検定料納入方法」を参照のうえ手続してください。

入学検定料納入後に発行されるコンビニエンスストア入学検定料収納証明書を、第2次選考当日に持参し、受付で提出してください。収納証明書がないものは第2次選考の受験を認めません。

※ コンビニエンスストアを利用する場合は、本学所定の振込依頼書を使用しません。

3) 納入期限

秋期実施入試 2025年9月13日(土)

春期実施入試 2026年2月14日(土)

※ 期限後の納入は、第2次選考の受験を認めません。

※ 金融機関を利用する場合、秋期実施入試は2025年9月12日(金)、春期実施入試は2026年2月13日(金)までに入学検定料を納入してください。

海外から送金する場合

(1) 第1次選考

1) 送金額 12,500円

入学検定料 10,000円

日本の銀行での手数料 2,500円

2) 送金方法

◆**Transfer Type (送金種別)**: Telegraphic Transfer (電信送金)

◆**Payment (送金方法)**: Advise and Credit (口座振込)

◆**Transfer Charge (送金手数料)**:

Local charges borne by remitter & overseas charges by beneficiary [SHA]

(送金時手数料は送金人負担 & 受取時手数料は受取人負担 [SHA])

◆**Currency (通貨)**: Japanese Yen (JPY)

◆**Beneficiary Bank (銀行名)**: SUMITOMO MITSUI BANKING CORPORATION (三井住友銀行)

◆**Branch (支店名)**: LAVENDER (ラベンダー支店)

◆**Bank Address (銀行住所)**:

8 Naginataboko-cho, Karasuma-higashiiru, Shijo-dori, Shimogyo-ku, Kyoto, 600-8008, Japan

(〒600-8008 京都市下京区四条通烏丸東入長刀鉾町8)

◆**SWIFT Address**: SMBCJPJT

◆**Account Type (預金種類)**: Ordinary Account (Savings Account) (普通預金)

◆**Account Number (口座番号)**: 976-0100195

◆**Account Holder (受取人名)**: Doshisha University (同志社大学)

※ 必ず金融機関窓口から送金してください（インターネットバンキングでの送金は不可）。

※ 送金者の名義は出願者本人としてください。

※ 受取人名欄には「同志社大学」以外記載しないでください。

※ 送金手数料は「OUR」ではなく「SHA」で送金してください。「OUR」にすると2,500円の過剰金が発生します。

3) 取扱金融機関で受付したことが確認できる払込金証明書、外国送金依頼書等を出願書類とともに提出してください。払込金証明書、外国送金依頼書等の提出がないものは出願を受理しません。

(2) 第2次選考

第1次選考に合格した者は、第1次選考と同様に日本の銀行での手数料（2,500円）を加えた計27,500円を送金してください。

1) 送金額 27,500円

入学検定料 25,000円

日本の銀行での手数料 2,500円

2) 納入方法

第1次選考の送金方法と同じ

※ ただし、**Account Numberのみ第1次選考とは異なりますので、注意してください。**

◆**Account Number (口座番号)**: 976-0100194

3) 取扱金融機関で受付したことが確認できる払込金証明書、外国送金依頼書等をビジネス研究科事務室あてにFAX（+81-75-251-4710）にて送信してください。

また、証明書は後日必要となりますので、大切に保管してください。

なお、詳細については第1次選考に合格した方に通知します。

※ **いったん納入された入学検定料は、返還いたしませんので、注意してください。**

7. 入 学 手 続

- (1) 合格者には、合格通知書とともに入学に必要な手続書類を送付します。それぞれ指示にしたがって手続を行ってください。

秋期実施入試合格者

合格者は、第1次手続として登録料（入学金相当額）を納入し、第2次手続として学生納付金から登録料を差し引いた金額を納入してください。

期日までに第1次手続および第2次手続を完了しない場合は、入学を許可しません。

第1次手続締切：2025年11月4日(火)

第2次手続締切：2026年3月11日(水)

- ※1 いったん納入された登録料または入学金は、いかなる事情があっても返還いたしません。
- ※2 期限後の納入は、事情のいかんに関わらず受け付けませんので、注意してください。
- ※3 登録料は、第2次手続が完了した時点で、入学金として取り扱います。
- ※4 入学手続を完了した後、2026年3月31日までに所定の方法により入学手続取消を申し出た場合に限り、学生納付金から入学金を差し引いた金額を返還します。詳細は合格者に通知します。

春期実施入試合格者

合格者は、2026年3月11日(水)までに、所定の学生納付金を納入してください。

期日までに学生納付金が納入されない場合は、入学を許可しません。

- ※1 いったん納入された入学金は、いかなる事情があっても返還いたしません。
 - ※2 期限後の納入は、事情のいかんに関わらず受け付けませんので、注意してください。
 - ※3 入学手続を完了した後、2026年3月31日までに所定の方法により入学手続取消を申し出た場合に限り、学生納付金から入学金を差し引いた金額を返還します。詳細は合格者に通知します。
- * 本学の大学院入学試験において複数の研究科・専攻に合格し、いずれかの研究科・専攻へ入学手続を完了した者が、合格した他の研究科・専攻へ入学を希望する場合は、既に納入した学生納付金を充当することができます。詳細は合格者に通知します。

- (2) 必要に応じて健康診断書の提出を求めることがあります。

学 生 納 付 金

2026年度入学生の諸会費については、金額を変更する場合があります。

確定した学生納付金は本学ホームページで公表します。

(https://www.doshisha.ac.jp/admissions_graduate/procedure/pgs/index.html)

(単位：円)

第1年次 合 計	入学手続時 納入必要額	学 費 (年額)		
		入 学 金	授 業 料	教育充実費
1,489,000	844,500	200,000	1,062,000	227,000

- (1) 入学金は初年度のみ徴収します。学内出身者（本学卒業生・本学大学院修了生）の入学金は2分の1です。
- (2) 授業料・教育充実費については、各々2分の1が春学期学費および秋学期学費です。
- (3) 入学手続時納入必要額とは、入学金全額および春学期学費です。
- (4) 第2年次の学費は下表のとおり徴収します。

(単位：円)

	授 業 料	教育充実費
第2年次	1,262,000	227,000

注) 第2年次に卒業生団体であるDBSネットワークの会費25,000円（終身会費）を徴収します。

詳細につきましては、DBSネットワークに直接お問い合わせください。

お問い合わせ先 E-mail: info@dbs-network.com

— 奨 学 金 等 制 度 —

学生生活課 Tel 075-251-3280

名 称	種 類	金 額	対 象		採用 (※1)	願書 入手時期	出願期間 (※2)	採否決定	備 考
			家 計 基 準	成績基準					
日本学生支援機構 大学院 第一種奨学金	貸 与 (無利子)	月額 下記金額から選択制 50,000円 88,000円	本人および配偶者の 収入金額の合計額 299万円以下	成績が特に優 れ、学術研究者 として適格と認 められる者	第一種 27	3月 下旬～	4月 月上旬	7月 月上旬	標準修業年限まで貸 与 借用総額により異な るが修了後10～20年 以内に返還 新入生には、初回振 込時、10万円、20万 円、30万円、40万円、 50万円から選択して 増額可能な制度あり
日本学生支援機構 大学院 第二種奨学金	貸 与 (有利子)	月額 下記金額から選択制 50,000円 80,000円 100,000円 130,000円 150,000円	本人および配偶者の 収入金額の合計額 536万円以下	成績が平均水準 以上で、特定の 分野において特 に優れた資質能 力があると認め られる者	第二種 9	9月 月上旬～	9月 月中旬	12月 月上旬	第二種奨学金の利率 の上限は3% 外国人留学生は出願 不可 第一種奨学金には 「特に優れた業績に よる返還免除」制度 （「採用時返還免除 内定」制度含む）あ り
同志社大学 短期貸付金	貸 与 (無利子)	①一般貸付 30,000円以内 ②特別貸付 100,000円以内	やむを得ない事情で、一時的に生活費 支弁が困難になった者		①0 ②0	緊急の場合に随時 (事務室開室時間)			一般貸付の返還は 3か月以内、特別貸 付は10か月以内の月 賦返還

(※1) 2024年度実績。専門職学位課程の採用者数。

採用人数に限度があるため、上記基準内であっても採用されない場合があります。

(※2) 詳しい出願時期・出願方法に関しては、出願のしおりや本学奨学金ウェブサイト等にて必ずご確認ください。

— 専門実践教育訓練給付について —

ビジネス研究科ビジネス専攻（専門職学位課程）は、「専門実践教育訓練給付金制度」の対象講座として指定されています。

この制度は、一定の条件を満たす雇用保険の被保険者（在職者）、または被保険者であった方（離職者）が、厚生労働大臣の指定する専門実践教育訓練を受講し修了した場合、本人が教育訓練施設に支払った教育訓練経費の一部（最大128万円）をハローワークから支給する制度です。ただし、対象は本専攻の2年履修生に限られます。また、雇用保険の状況により支給を受けられない場合もありますので、詳細については本研究科ホームページでご確認の上お近くのハローワークにてお尋ねください。

— 人材開発支援助成金の利用について —

(ビジネス専攻に入学する従業員の学費を支援される事業主の方へ)

本専攻に入学する従業員の教育訓練費用を負担する事業主で一定の要件を満たす場合は、人材開発支援助成金を受給することができます。

人材開発支援助成金とは、事業主が、雇用する労働者に対して職務に関連した専門的な知識および技能の習得をさせるための職業訓練などを計画に沿って実施した場合や人材育成制度を導入し労働者に適用した際に、訓練経費や訓練期間中の賃金の一部等を助成する制度です。同制度の詳細については、本研究科ホームページまたは厚生労働省ホームページでご確認ください。

—障がい等のある受験生の受験に際しての要望について—

受験方法や入学後の修学について要望がある場合は、出願に先立ち、できる限り出願開始日の2週間前までにビジネス研究科事務室にお問い合わせください。

—不可抗力による事故等について—

自然災害（大雨、大雪、地震、津波、台風、洪水等）、火災、停電、感染症またはその他不可抗力による事故等が発生した場合、試験開始時刻の繰り下げ（試験開始時刻を繰り下げた場合、最終終了時刻も変更になること、また試験時間を確保するために休憩時間を調整することがあります）、試験の延期等の措置をとることがあります。ただし、それによって生じた受験生負担の費用、その他個人的損害について、本学はその責任を一切負いません。事前に受験生に連絡・周知する場合は、基本的に本学ホームページもしくは、本研究科ホームページ上で行います。

—感染症について—

試験当日、学校保健安全法での出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ、麻しん、風しん、新型コロナウイルス感染症等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験生や試験監督者等への感染の恐れがありますので、受験をお断りすることがあります。試験当日の体調管理については十分に注意してください。

ただし、症状により学校医その他の医師において伝染のおそれがないと認めたときは、この限りではありません。なお、上記により受験をお断りした場合でも、追試験などの措置、入学検定料の返還はいたしません。

—志願者の個人情報の保護について—

本学では、「個人情報の保護に関する法律」ならびに本学が定める「個人情報保護の基本方針」及び「同志社個人情報保護規程」に基づき、取得した個人情報の漏洩、流出、不正利用等がないよう必要かつ適正な管理を行います。

入学試験の出願に際して志願者から提供された、住所、氏名、生年月日、写真をはじめとする個人情報は、入学試験の実施、入学手続、奨学生の採用、入学予定者に対して行う各種事業、入学者に対する入学後の教育指導及び、これらに付随する業務のために使用するほか、出願傾向に係る情報を分析して、入学試験制度及び入学広報の改善のために利用します。また、個人が特定できないデータの形で、入学試験制度に関する各種統計処理等のために利用します。上記業務の一部については外部業者等に委託し、個人データを提供する場合があります。その場合、本学が委託先に対し、契約等により必要な事項を定めることで、当該個人情報の安全管理が図られるよう必要かつ適切な監督を行います。

同志社大学 大学院 ビジネス研究科 2026年度入学試験 コンビニエンスストアでの入学検定料納入方法

24時間
支払い可能

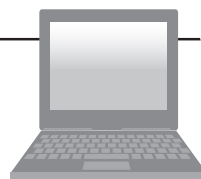
■ コンビニでの支払い手順

1 Web申込み

スマートフォン、パソコンでアクセス

<https://e-shiharai.net/>

※一部の機種は利用できない場合があります。



本学HP
からも
アクセス
できます!



- 画面の指示に従って必要事項を入力
- 支払い方法で「利用するコンビニ」を選択し、下記【番号】を取得
- 通知された「お支払い期限」内にコンビニへ

（注意） 番号取得後に入力ミスに気づいた場合は、その番号では支払いを行わず、新たな番号を取得してお支払いください。
支払い期限内に代金を支払わなかった入力情報は、自動的にキャンセルされます。

セブン-イレブン

【払込票番号(13ケタ)】

ローソン・ミニストップ

【お客様番号(11ケタ)】と【確認番号(4ケタ)】

ファミリーマート

【お客様番号(11ケタ)】と【確認番号(4ケタ)】

2 コンビニ支払い



セブン-イレブンの場合

- レジにて「インターネット支払い」の旨を伝え、プリントアウトした【払込票】を渡すか、【払込票番号】を伝えてお支払いください。
- ※マルチコピー機は利用しません

お支払い後、必ず「入学検定料・選考料 取扱明細書」(チケット)を受け取ってください。

LAWSON

ローソン・ミニストップの場合

店頭端末

- 「各種サービスメニュー」
- 「各種代金・インターネット受付」
(紫のボタン)
- 「各種代金お支払い」
- 「マルチペイメントサービス」
- 【お客様番号】【確認番号】を入力

店頭端末機より出力される「申込券」(受付票)を持って、30分以内にレジでお支払いください。

お支払い後、必ず「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。

FamilyMart

ファミリーマートの場合

マルチコピー機へ

「代金支払い」

「番号入力画面に進む」

【お客様番号】【確認番号】を入力

注意 事項

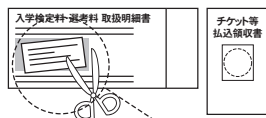
- 支払い期限内に代金を支払わなかった場合は、入力情報が自動的にキャンセルされます。
- 入学検定料はATMで振り込みできません。必ずレジでお支払いください。
- 一度お支払いされた入学検定料は、コンビニでは返金できません。
- 入学検定料のほかに、事務手数料が別途かかります。詳しくはWebサイトをご確認ください。
- 店頭端末機の画面デザイン等は、予告なく変更される場合があります。
- 取り扱いコンビニ、支払い方法は変更になる場合があります。変更された場合は、Webサイトにてご案内いたします。

3 出願

【1】「入学検定料・選考料 取扱明細書」の収納証明書部分を切り取って、写真票の所定の貼付欄に貼る。

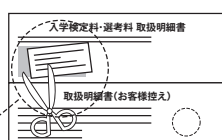
●セブン-イレブン ●ファミリーマート

「入学検定料・選考料 取扱明細書」の収納証明書部分を切り取り、写真票の所定欄へ貼付。
「チケット等払込領収書」は保管

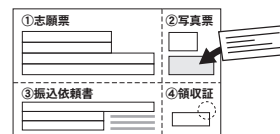


●ローソン ●ミニストップ

「入学検定料・選考料 取扱明細書」の収納証明書部分を切り取り、写真票の所定欄へ貼付。
「取扱明細書兼領収書」は保管



写真票に貼り付ける「収納証明書」部分



※コンビニでお支払いされた場合、「取扱金融機関収納印」欄に収納印は不要です。

【2】出願用封筒に必要書類を入れて、郵便局から簡易書留速達にて出願。



※「収納証明書」を掲付けする際には、様本体の注意書きに「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載されている欄はご使用にならないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。

■ コンビニでの支払い期間

一般入試	秋期 第1次選考	2025年 7月 1日(火)～2025年 8月 4日(月)
	秋期 第2次選考	2025年 8月31日(日)～2025年 9月13日(土)
	春期 第1次選考	2025年12月 1日(月)～2026年 1月13日(火)
	春期 第2次選考	2026年 1月25日(日)～2026年 2月14日(土)
学部在学学生推薦入試		2025年 7月 1日(火)～2025年 8月 4日(月)
企業・団体等推薦入試	秋期実施	2025年 7月 1日(火)～2025年 8月 4日(月)
	春期実施	2025年12月 1日(月)～2026年 1月13日(火)

●コンビニでのお支払いは、要項で出願期間を確認のうえ、十分に余裕をもって行ってください。

●支払い期間最終日の「Webサイトでの申込み」は、23:00までに行ってください。

コンビニ支払いについてのお問い合わせは

E-サービスサポートセンター

<https://e-shiharai.net/>

※コンビニではお答えできません

試験会場案内図および交通案内



2025年 6 月

同 志 社 大 学

ビジネス研究科事務室 〒602-8580 京都市上京区今出川通烏丸東入 (075) 251-4600
 入学センター入学課 〒 // // (075) 251-3210